

研究発表・社会活動等一覧表

ここに掲げた一覧表は、本人の申し出により作成されたものであり、2006年1月1日より2006年12月31日までに本学に所属し実践した研究活動等である。

小出 進

[雑誌等への執筆]

- (1) 特別支援教育の創造的展開、発達の違いと教育、日本文化科学社、pp.10-11、2006.2
- (2) 特別支援教育－今、大切にすべきこと、発達の違いと教育、日本文化科学社、pp.2-4、2006.4
- (3) 機関誌の更なる充実発展を、特別支援教育研究、日本文化科学社、pp.32-33、2006.4

[講演]

- (1) 子ども主体を支える、千葉県立八千代養護学校公開研究会、2006.1
- (2) 総括と展望、熊本生活中心教育研究会、2006.2
- (3) 総括と展望、長野生活中心教育研究会、2006.2
- (4) 特別支援教育の時代に学校・教師は何をなすべきか（シンポジウム）、千葉大学教育学部附属養護学校公開研究会、2006.2
- (5) 本人主体を支える理念、全日本特別支援教育研究連盟発達障害教育セミナー（金沢）、2006.7
- (6) 今こそ確かな理念と道筋と、植草学園短期大学公開講座、2006.7
- (7) 特別支援教育の創造的展開（シンポジウム司会）、全日本特別支援教育研究連盟全国大会新潟大会、2006.10（大会集録pp.39-58）
- (8) 子ども主体で今を豊に、熊本県立熊本養護学校公開研究会、2006.11

[社会活動]

全日本特別支援教育研究連盟理事長、日本特殊教育学会名誉会員、日本発達障害学会理事、日本生活中心教育研究会顧問、千葉県社会福祉審議会委員、千葉県障害者施策推進協議会委員、船橋市社会福祉審議会委員

大木 みわ

【編著書】

- (1) 「学校教育相談学ハンドブック」編著、ほんの森出版、2006.3

【講演等】

- (1) 植草学園短期大学公開講座「人間関係を考える－5回－」企画・講師、2006.10
- (2) 全国教育研究所連盟「学校教育相談実技研修会」講師（国立女性会館）、2006.7
- (3) 改善塾教育相談実技研修会講師（オリンピックセンター）、2006.7
- (4) 日本学校教育相談学会埼玉大会座長（東京家政大）、2006.8.5～2006.8.7
- (5) 千葉県子どもと親のサポートセンター「学校教育相談」講師、2006.10.30
- (6) 千葉いのちの電話研修講座講師「子育ては親育て」、2006.7.4
- (7) 千葉県特別支援教育コーディネーター養成研修「カウンセリング、コンサルテーション」講師、2006.7
- (8) 千葉県子どもと親のサポートセンター「特別支援教育－親との面接」講師

【海外研修】

- (1) カナダにおけるスクールカウンセリング及び特別支援教育事情について、2006.3.21～2006.3.28

【社会活動】

日本学校教育相談学会副会長、日本心理劇学会常任理事、国際幼児教育学会理事、日本ピアサポート学会理事、千葉ロールプレイング研究会理事、成田市教委適応指導教室スーパーバイザー、千葉いのちの電話研修委員、成田教育相談研究会主宰、千葉県子どもと親のサポートセンター協議会委員、千葉市教育センター協議会委員、成田市都市計画審議会委員、浅野学園玉造幼稚園園長

中坪 晃一

【編 著】

- (1) 発達障害の教育支援法、放送大学教育振興会、2006.3（太田俊己、宮崎英憲、中坪晃一編著）

【共 著】

- (1) 知的障害者の企業就労支援Q&A、大南英明監修・NPOテクノシップ／職業教育研究会編：

中学校特殊学級では、企業就労を目指して進路指導をどのように行っていますか？、日本文化科学社、pp.105-107、2006.11

- (2) 指導事例Navi知的障害教育Ⅱ 中学部編、全国知的障害養護学校長会編著：中学部における作業学習の展開～働くことに慣れ、当たり前作業を～、ジアース教育新社、pp.174-175、2006.11
- (3) 指導事例Navi知的障害教育Ⅲ 高等部編、全国知的障害養護学校長会編著：高等部における作業学習の展開～労働性・現実度の高い作業にめいっぱい～、ジアース教育新社、pp.226-227、2006.11

【研究紀要】

- (1) 保育所・幼稚園における「障害」のある子どもおよび、いわゆる「気になる」子どもの活動参加に関する調査研究(1)－「運動会」における支援を中心にして－、植草学園短期大学紀要、第6・7合併号、pp.1-9、2006.3（佐藤慎二、高倉誠一、広瀬由紀、植草一世、中坪晃一）

【学会等発表】

- (1) 保育所・幼稚園における「障害」のある子どもおよび、いわゆる「気になる」子どもの活動参加に関する調査研究Ⅰ－C県の全保育所・全幼稚園を対象にして－、日本LD学会第15回大会、2006.10（佐藤慎二、高倉誠一、広瀬由紀、植草一世、中坪晃一）

【雑誌等への執筆】

- (1) 「訪問教育」における生活づくり－子どもの思いに寄り添い、今を豊に－、生活中心教育研究、第8号、2006.7

【講演】

- (1) 特別支援学級における望ましい学級生活づくり－子ども主体で、学級生活の充実を、市原市特殊教育研究連盟、2006.4.26
- (2) 子ども主体を支える集団化と個別化、埼玉県立本庄養護学校公開講座、2006.8.3
- (3) 今、求められる作業学習とは何か～生徒主体の作業学習を～、東京都知的障害養護学校長会・副校長会主催夏季専門研修会、2006.8.23
- (4) 合わせた指導の意義と指導の実際～子ども主体の学校生活づくり・授業づくりに視点をあてて～、福岡市発達教育センター平成18年度授業改善研修(1)領域・教科を合わせた指導、2006.8.24
- (5) 領域・教科を合わせた指導のポイント～授業力アップのために、福島県養護教育センター

平成18年度授業力アップ講座C、2006.10.26

(6) テーマのある学校生活づくり、山形県立米沢養護学校公開研究会、2006.11.8

[その他]

*** 授業研究会助言者等**

- (1) 千葉県立市川養護学校授業研究会高等部、2006.1.25・7.12・9.21
- (2) 千葉県立八千代養護学校公開研究会高等部、2006.2.3
- (3) 柏市立土小学校授業研究会、2006.2.6
- (4) 千葉大学附属養護学校授業研究会中学部、2006.2.24（公開研）・6.2・11.9
- (5) 千葉県立八日市場養護学校授業研究会高等部、2006.6.30・11.6
- (6) 第4回やまがた子ども主体の授業実践を考える会、2006.10.7
- (7) 熊本県立熊本養護学校公開授業研究会高等部、2006.11.2
- (8) 熊本生活中心教育研究会、2006.11.3
- (9) 市原市立辰巳台東小学校授業研究会、2006.11.13
- (10) 東京都立しいの木養護学校公開授業研究会高等部、2006.11.22
- (11) 全日本特別支援教育研究連盟全国大会新潟大会養護学校部会第12分科会「作業学習」助言者、2006.10.19（「特別支援教育研究、日本文化科学社、p.23、2007.2」で報告）
- (12) 18年度埼玉県免許法認定講習（特殊教育）－障害児教育基礎理論、2006.8.2

[社会活動]

千葉大学教育学部附属養護学校評議員、全日本特別支援教育研究連盟常任理事、全日本特別支援教育研究連盟機関誌「特別支援教育研究」編集委員、日本発達障害学会常任理事、日本発達障害学会機関誌「発達障害」編集委員、学会連合資格「学校心理士」認定運営機構理事、日本発達障害福祉連盟理事、放送学園大学客員教授、千葉経済大学短期大学部非常勤講師、東京都教育委員会・知的障害養護学校高等部の職業教育における企業等アドバイザー事業にかかわる企業等アドバイザー、生活中心教育研究会理事・事務局長、社会福祉法人父の樹会理事、社会福祉法人山鳥の会理事

植草 一世

[編著書]

- (1) 古川繁子・加藤定夫編：シリーズ事例で学ぶ7 児童福祉論、学文社、総頁数191頁担当 pp.154-159・pp.30-32・pp.101-107・pp.119-132・pp.134-151、2006.3

- (2) 古川繁子・中川英子編：シリーズ事例で学ぶ9 家庭福祉論、学文社、総頁数205頁担当
pp. 30-32・pp. 101-107・pp. 119-132・pp. 134-151、2006.4

【研究紀要】

- (1) 保育所・幼稚園における「障害」のある子どもおよび、いわゆる「気になる」子どもの活動参加に関する調査研究(1)－「運動会」における支援を中心にして－、植草学園短期大学紀要、第6・7合併号、pp. 1-9、2006.3（佐藤愼二、高倉誠一、広瀬由紀、植草一世、中坪晃一）

【学会等発表】

- (1) 保育所・幼稚園における「障害」のある子どもおよび、いわゆる「気になる」子どもの活動参加に関する調査研究Ⅰ－C県の全保育所・全幼稚園を対象にして－、日本LD学会第15回大会、2006.10（佐藤愼二、高倉誠一、広瀬由紀、植草一世、中坪晃一）

【その他】

- (1) 子育て講座 手作り絵本Ⅰ～Ⅳ、千葉市打瀬公民館事業講師、2006.5～2006.6
(2) 保育環境を整える リース作りⅠ～Ⅱ、浅野学園玉造幼稚園家庭学級講師、2006.12

【社会活動】

日本保育学会、日本心理劇学会、国際幼児教育学会、千葉ロールプレイング研究会理事、生活中心教育研究会

佐藤 愼二

【学術論文】

- (1) 特別支援教育推進体制モデル事業の成果と課題－A市2年間の取組から－、発達障害研究、第28巻第1号、pp. 69-70、2006.2（佐藤愼二）
(2) 特別支援教育と通常の学級経営・授業づくり、千葉大学教育実践研究、第13号、pp. 11-18、2006.3（佐藤愼二、太田俊己）

【研究紀要】

- (1) 保育所・幼稚園における「障害」のある子どもおよび、いわゆる「気になる」子どもの活動参加に関する調査研究－「運動会」における支援を中心にして－、植草学園短期大学紀

要、第6・7合併号、pp.1-9、2006.4（佐藤慎二、高倉誠一、広瀬由紀、植草一世、中坪晃一）

〔学会等発表〕

- (1) ユニバーサルデザインの学級経営・授業方法モデルの検討－通常の学級担任への質問紙調査の実施に向けて－、日本特殊教育学会第44回大会、2006.9（佐藤慎二）
- (2) 障害のある子ども及び「気になる」子どもへの運動会における支援に関する調査研究Ⅰ－C県の全保育所・幼稚園を対象にして－、日本LD学会第15回大会、2006.10（佐藤慎二、高倉誠一、広瀬由紀、植草一世、中坪晃一）

〔雑誌等への執筆〕

- (1) オシッコの自立は「生活革命」です、サンデー毎日、毎日新聞社、No.4769、p.134、2006.7
- (2) 個別の配慮や指導を行うときの学級への対応、特別支援教育研究、日本文化科学社、No.590、2006.10

〔講演〕

- (1) 特別支援教育を推進するための制度の在り方について（答申）を受けての今後の本校の在り方、千葉県立市川養護学校、2006.1
- (2) 特別ではない特別支援教育をどの子にも～個に応じた指導の充実と発展～、船橋市立金杉小学校、2006.1
- (3) 特別ではない特別支援教育をどの子にも～個に応じた指導の充実と発展～、船橋市立飯山満小学校、2006.1
- (4) 個別的支援における視覚的な手がかりを活用した具体的支援、船橋市立八木が谷中学校、2006.2
- (5) 「障害受容」と保護者との連携、子どもの発達支援を考える会、2006.2
- (6) 通常の学級におけるユニバーサルデザインの授業づくり・10ヶ条の原則（案）、市原・情緒障害研究会、2006.5
- (7) 障害のある娘とともに、子どもの発達支援を考える会、2006.6
- (8) 軽度発達障害の子どもへの支援を考える、船橋市立小栗原小学校、2006.6
- (9) 特別支援教育の具体的な展開のために、山武郡市特殊学級合同研修会、2006.7
- (10) 専門機関との連携のための記録の付け方、市原・情緒障害研究会、2006.7
- (11) 障害のある子どもも楽しめる保育パフォーマンス、植草学園文化女子高等学校、2006.7
- (12) 軽度発達障害の子どもへの支援を考える－「困った子ども」ではなく「困っている子ども」として受けとめて－、千葉市幼稚園協会夏期研修会、2006.7

- (13) 軽度発達障害の子どもへの支援を考える、船橋市立葛飾小学校、2006.7
- (14) 軽度発達障害の子どもへの支援を考えるー通常の学級と連携してー、市原市特殊学級合同研修会、2006.7
- (15) 「特別」ではない特別支援教育をどの子にもー「困った子ども」ではなく「困っている子ども」として受けとめてー、茨城県立鹿島養護学校地域公開講座、2006.8
- (16) 「特別」ではない特別支援教育をどの子にもー「困った子ども」ではなく「困っている子ども」として受けとめてー、千葉県子どもと親のサポートセンター、2006.8
- (17) 「特別」ではない特別支援教育をどの子にもー「困った子ども」ではなく「困っている子ども」として受けとめてー、船橋市総合教育センター、2006.8
- (18) 軽度発達障害の子どもへの支援を考えるー自己理解を深める支援と学級経営・授業の工夫ー、船橋市立八木が谷中学校、2006.8
- (19) 「特別」ではない特別支援教育をどの子にもー通常の学級に在籍する軽度発達障害の子どもへの支援ー、千葉県立千葉養護学校、2006.8
- (20) 特別支援教育コーディネーターの役割ー「特別」ではない特別支援教育をどの子にもー、柏市特別支援教育コーディネーター研修会、2006.8
- (21) 「特別」ではない特別支援教育をどの子にもー特別支援教育へのA市の取組に学ぶー、市川市特別支援教育研究連盟、2006.8
- (22) 「特別」ではない特別支援教育をどの子にもー「困った子ども」ではなく「困っている子ども」として受けとめてー、船橋市立船橋養護学校、2006.8
- (23) 学級経営や授業の改善に結びつく個別指導計画のためにー「特別」ではない特別支援教育をどの子にもー、船橋市特別支援教育コーディネーター研修会、2006.8
- (24) 「特別」ではない特別支援教育をどの子にもー「困った子ども」ではなく「困っている子ども」として受けとめてー、船橋市立二宮中学校、2006.8
- (25) 書字の困難さと指導について、市原・情緒障害研究会、2006.9
- (26) 幼稚園（保育所）・小学校・中学校・高等学校との連携・支援について、千葉県立市川養護学校、2006.9
- (27) 保護者との連携を考えるーパニック・離席・暴言の激しかったAさんへの支援と保護者との連携を通してー、子どもの発達支援を考える会、2006.9
- (28) 「特別」ではない特別支援教育をどの子にもー「困った子ども」ではなく「困っている子ども」として受けとめてー、船橋市立海神中学校、2006.9
- (29) 通常の教育におけるユニバーサルデザインの学校・学級・授業を、自閉症児・者支援セミナー、2006.10
- (30) 特別支援教育と通常の学級経営・授業づくりーユニバーサルデザインの観点からー、船橋

市立八木が谷中学校、2006.10

- (31) 気になる生徒の理解と支援－疑似体験を踏まえた授業作りの工夫－、杉並区立大宮中学校、2006.10
- (32) たかね学級の視点で通常の学級・授業を考える－ユニバーサルデザインの観点から－、船橋市立高根台第一小学校、2006.10
- (33) 今後の特別支援教育と本校の役割について、千葉県立松戸つくし養護学校、2006.10
- (34) 障害のある子どもも楽しめる保育パフォーマンス、植草学園文化女子高等学校、2006.10
- (35) 特別支援教育と通常の学級経営・授業づくり－ユニバーサルデザインの観点から－、植草学園短期大学公開講座、2006.10
- (36) 「特別」ではない特別支援教育をどの子にも－「困った子ども」ではなく「困っている子ども」として受けとめて－、千葉県教育研究会市川支会教育相談研修会、2006.11
- (37) 障害のある子どもも楽しめる保育パフォーマンス、千葉県立九十九里高等学校、2006.11
- (38) 特別支援教育の視点で考える「豊かな心を育む教育」、船橋市立宮本小学校、2006.11
- (39) 特別支援教育の推進・展開に向けて、千葉県特別支援教育タウンミーティング、2006.11
- (40) 特別支援教育コーディネーターと個別指導計画・校内支援体制の構築、市原・情緒障害研究会、2006.11
- (41) 軽度発達障害を考える－疑似体験を通して、茨城県立潮来高等学校、2006.11
- (42) 「気になる」子どもの理解と支援－疑似体験を踏まえた“校内支援体制の構築と授業づくり”の工夫－、鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷南部小学校、2006.11

【その他】

- (1) 市原・情緒障害研究会講師、2006.1
- (2) 千葉県立八千代養護学校中学部授業研究会講師、2006.6、2006.12
- (3) 船橋市立湊町小学校（巡回相談）、2006.7
- (4) 船橋市立高根台第一小学校（巡回相談）、2006.7
- (5) 不登校相談支援教員スーパービジョン、2006.7
- (6) 千葉県立松戸つくし養護学校高等部授業研究会講師、2006.7、2006.11
- (7) 船橋市特別支援教育研究連盟情緒障害部会講師、2006.8
- (8) 船橋市特別支援教育専門家チーム会議、2006.10、2006.11、2006.12
- (9) 全日本特別支援教育研究連盟第45回大会 第7分科会“LD・ADHD等の支援（小学校）”講師、2006.10
- (10) 船橋市立芝山東小学校（巡回相談）、2006.11、2006.12
- (11) 船橋市立船橋小学校授業研究会講師、2006.11

- (12) 千葉県特別支援教育専門家チーム会議、2006.11
- (13) 船橋市立高根台中学校授業研究会講師、2006.12

[社会活動]

平成18年度千葉県特別支援教育専門家チーム会議委員、平成18年度船橋市特別支援教育専門家チーム会議委員、平成18年度船橋市特別支援教育巡回相談員、平成18年度千葉県立市川養護学校学校評議委員会委員、平成18年度千葉県立松戸つくし養護学校学校評議委員会委員、平成18年度千葉県子どもと親のサポートセンター・スクールアドバイザー、平成18年度千葉大学教育学部教育実践センター研究協力委員、全日本特別支援教育研究連盟機関誌「特別支援教育研究」編集委員、日本生活中心教育研究会理事、日本発達障害学会、日本特殊教育学会、日本LD学会、日本保育学会、日本学校教育相談学会

鳥居 深雪

[学会等発表]

- (1) ワーキングメモリの観点からとらえた軽度発達障害児の特性の検討、小児神経学会第48回大会、口演筆頭発表者、2006.6
- (2) 脳機能の視点から軽度発達障害を考えるー軽度発達障害の特性と支援方法 実行機能に着目して、日本LD学会第15回大会、シンポジウム、2006.10
- (3) 相談機関と学校との連携、日本LD学会第15回大会、シンポジウム、2006.10
- (4) LDの疑似体験プログラム、日本LD学会第15回大会、ワークショップ、2006.10

[雑誌等への執筆]

- (1) 理解啓発授業のポイント①概論編：理解啓発授業はここがポイント、特別支援教育研究、日本文化科学社、2006.7
- (2) すべての子どもに学ぶ喜びを～一人ひとりの子どもの認知特性に配慮して～実践事例/軽度発達障害をもつ子どもの学習環境づくり(1)LD、明治図書、2006.10
- (3) 悩みの種を火種にするな、これで安心“保護者とのトラブルへの対応”、教育開発研究所、2006.10

[講演]

- (1) 軽度発達障害児の理解と支援、特別支援教育コーディネーター担当者研修会、2006.7.24
- (2) 支援を必要としている子どもの理解と対応、木更津市夏期教職員研修会、2006.7.31

- (3) 教育相談上級講座 学習障害・多動傾向の理解と対応、千葉県子どもと親のサポートセンター、2006.8.3
- (4) 高機能自閉症、アスペルガー症候群、ADHD児の指導法、印旛養護学校地域研修会、2006.8.7
- (5) 発達障害児者圏域支援体制整備事業講演会、徳島県ひのみね総合療育センター、2006.8.21
- (6) 特別支援教育コーディネーター担当者研修会、徳島県立総合教育センター、2006.8.22
- (7) 軽度発達障害児の理解と対応、市原市教育センター課題別研修会、2006.8.28
- (8) 特別な支援が必要な子どもへの効果的な指導方法、習志野市立屋敷小学校校内研修会、2006.8.29
- (9) 軽度発達障害に対する特別支援の在り方、習志野市教育研究会、2006.9.12
- (10) 夜間講座「脳科学を教育に生かす－軽度発達障害の子どもたちから学ぶこと－」、第1回：見る、聞く、記憶する－LDの子どもたちに学ぶ－、第2回：注意、計画、コントロール－ADHDの子どもたちに学ぶ－、第3回：社会性と感情－高機能自閉症の子どもたちに学ぶ－、植草学園短期大学公開講座、2006.9.29、10.13、10.27
- (11) 特別支援教育の充実に向けて、船橋市立田喜野井小学校校内研修会、2006.10.6
- (12) 軽度発達障害の理解と支援、香取市立佐原中学校校内研修会、2006.11.13
- (13) 子ども理解と保護者への対応、千葉市小・中学校初任者研修会、2006.11.14
- (14) LD、ADHD児の通級指導及び通常学級担任の指導の在り方、いすみ市立大原小学校校内研修会、2006.11.17

[社会活動]

NPO法人人間医工学研究会理事、千の葉教育科学研究所における相談事業、平成17年度千葉県専門家チーム会議委員、平成17年度和田町特別支援教育専門家チーム会議委員、平成17・18年度船橋市特別支援教育専門家チーム会議委員、平成18年度千葉大学教育学部教育実践センター研究協力委員、千葉大学教育学部非常勤講師、日本LD学会常任理事（～2006.10）理事（2006.10～）、自閉症スペクトラム学会、小児神経学会、ワーキングメモリ学会、千葉LD教育研究会、千葉心理検査事例検討会

高倉 誠一

[編著書]

- (1) 古川繁子・中川英子編「シリーズ事例で学ぶ9 家庭福祉論」、学文社、分担執筆、「障害者生活支援事業所で扱った事例（障害児を育てる母子家庭からの相談）」、pp.152-158

【研究紀要】

- (1) 保育所・幼稚園における「障害」のある子どもおよび、いわゆる「気になる」子どもの活動参加に関する調査研究(1)－「運動会」における支援を中心にして－、植草学園短期大学紀要、第6・7合併号、pp.1-9、2006.3（佐藤慎二、高倉誠一、広瀬由紀、植草一世、中坪晃一）

【学会等発表】

- (1) 保育所・幼稚園における「障害」のある子どもおよび、いわゆる「気になる」子どもの活動参加に関する調査研究Ⅰ－C県の全保育所・全幼稚園を対象にして－、日本LD学会第15回大会、2006.10（佐藤慎二、高倉誠一、広瀬由紀、植草一世、中坪晃一）

【雑誌等への執筆】

- (1) 障害ある幼児・家族への支援－確かな信頼関係を築くために－、発達障害研究、第28巻第1号、pp.36-38、2006.2

【社会活動】

全日本特別支援教育研究連盟事業部員、日本生活中心教育研究会編集委員、千葉大学附属教育実践総合センター研究協力員、日本発達障害学会、日本地域福祉学会、日本保育学会

広瀬 由紀

【研究紀要】

- (1) 保育所・幼稚園における「障害」のある子どもおよび、いわゆる「気になる」子どもの活動参加に関する調査研究(1)－「運動会」における支援を中心にして－、植草学園短期大学紀要、第6・7合併号、pp.1-9、2006.3（佐藤慎二、高倉誠一、広瀬由紀、植草一世、中坪晃一）

【学会等発表】

- (1) 保育所・幼稚園における「障害」のある子どもおよび、いわゆる「気になる」子どもの活動参加に関する調査研究Ⅰ－C県の全保育所・全幼稚園を対象にして－、日本LD学会第15回大会、2006.10（佐藤慎二、高倉誠一、広瀬由紀、植草一世、中坪晃一）

[社会活動]

日本生活中心教育研究会理事、YPCサポーター、日本発達障害学会、日本特殊教育学会、日本保育学会

小泉 佳右

[調査報告]

- (1) がんサバイバーの身体活力の回復をめざすプログラムの開発、聖路加看護大学21世紀COEプログラム平成17年度研究成果報告書、聖路加看護大学、2006.6（外崎明子、高橋恵子、古川文子、佐藤正美、今泉郷子、小泉佳右）

[その他]

- (1) 科学研究費補助金（萌芽研究：研究課題「がんサバイバーに対する身体活力回復プログラムの開発」、聖路加看護大学）研究分担者
- (2) 日本型がん看護がんサバイバー ホームページ作成、<http://www.kango-net.jp/project/03/index.html>（外崎明子、高橋恵子、佐藤正美、今泉郷子、小泉佳右）
- (3) 平成18年度第2回千葉県体育学会口頭発表座長、2006.11.25

[社会活動]

千葉県総合スポーツセンター体力測定相談員、日本体育学会、日本運動生理学会、日本体力医学会、日本スポーツ教育学会、千葉県体育学会、日本がん看護学会

布施 千草

[編著書]

- (1) 在宅医療における在宅専門介護福祉士の存在、小林光俊監修：専門介護福祉士の展望～次世代の新しい介護福祉士の養成に向けて～、北隆館、pp.154-156、2006.3

[研究紀要]

- (1) 看護と介護の基礎教育における日常生活援助「食事」「排泄」の教授内容検討、平成17年度千葉大学看護学部看護実践研究指導センター年報、2006
- (2) 将来を見すえた介護福祉教育～家庭看護演習を通して考える～、植草学園短期大学紀要、第6・7号合併号、2006.3（井口ひとみ、布施千草、今井訓子）

- (3) 助産学教育の動向と今後の課題、岡山大学医学部保健学科紀要、16、pp.85-91、2006.3（合田典子、大室律子、新野由子、市川香織、布施千草、松本幸枝）
- (4) 看護学の教科書・参考書にみる「小児の食事援助」教育内容の分析、桐生短期大学紀要、17号、pp.203-207、2006.12（西山智春、大室律子、合田典子、布施千草、松本幸枝、箕浦とき子、新野由子）

[学会等発表]

- (1) 看護と介護の基礎教育における日常生活援助「食事」「排泄」の教授内容検討、日本看護学教育学学会、2006.8（松本幸枝、布施千草、大室律子、西山智春、箕浦とき子）
- (2) 介護保険制度改正に伴う行政保健師の役割、日本看護科学学会、2006.12（大室律子、布施千草、細谷紀子）

[雑誌等への執筆]

- (1) 介護人材育成講座 改訂教育課程「介護福祉研究法」地域ケアリング、2006.8.2
- (2) 介護人材育成講座 改訂教育課程「社会福祉援助技術」地域ケアリング、2006.8.3
- (3) 介護人材育成講座 改訂教育課程「レクリエーション活動援助法」地域ケアリング、2006.8.4

[講演]

- (1) 高齢者の理解、千葉市ことぶき大学校、2006.4
- (2) 介護は男の仕事、女の仕事？ 介護の心構えと介護者の健康、千葉市ことぶき大学校、2006.5、2006.6
- (3) 介護実習入門、千葉市ことぶき大学校、2006.9
- (4) 介護概論 平成18年度ホームヘルパー養成研修3級課程、千葉市社会福祉協議会、2006.6、2006.9

[社会活動]

千葉市ことぶき大学校運営委員会委員、平成18年度千葉大学看護学部附属看護実践研究指導センタープロジェクト研究参画者（共同研究員）、千葉大学看護学部COEサブプロジェクトC研究参画者（共同研究員）、日本介護福祉教育学会、日本看護学教育学会、日本福祉学会、日本看護協会、日本看護研究学会、日本看護科学学会、日本生活学会、日本生理人類学学会、日本高齢者虐待防止学会

但野 正弘

[編著書]

- (1) 水戸史学の各論的研究（総頁355頁）、(株)慧文社、2006.8.8

[学術論文]

- (1) 知足の躊躇（吾唯知足）研究Ⅵ 水戸史学、64号 2006.6.15

[研究紀要]

- (1) 水戸光圀における「源義経論」～鶴越の坂落しと弓流しの逸話から～ 植草学園短期大学紀要、第6・7合併号、2006.3.31

[雑誌等への執筆]

- (1) 藤田東湖と「正気歌」、日本、2006.8

[講 演]

- (1) 黄門様の知恵袋～光圀公に見る女性観、茨城県ふるさと女性大学、2006.1.12
(2) 水戸光圀公に学ぶ倫理観・道徳観、日本公認会計士千葉県会研修会、2006.2.8
(3) 佐久良東雄先生の至願、佐久良東雄没後百四十年記念の集い、2006.2.25
(4) 黄門様の知恵袋～人生の教訓、全国学校保健主事研究協議会茨城大会、2006.8.17
(5) 黄門様ってどんな人、特別養護老人ホーム昌晴園、2006.9.7
(6) 黄門様の話あれこれ、特別養護老人ホーム－誉田園、2006.9.25
(7) 好文木に託された水戸の心、日本大学大学院総合社会情報研究科ゼミ、2006.10.9
(8) 黄門様と助さん・格さん、水戸男女文化センターびよんど教養講座、2006.10.13
(9) 徳川光圀に見る文化財保護・学術研究の深慮、那珂市文化財愛護協会、2006.11.17
(10) 大日本史の遺したもの、常磐神社・五軒公民館共催「水戸学講座」、2006.12.17

[社会活動]

水戸史学会（理事・事務局長）、日本学協会（理事）、幕末維新水戸有志を偲ぶ会（理事）、藝林会、神道史学会、軍事史学会（各会員）

山田 純子

【調査報告】

- (1) フィンランドにおける障害の定義（抄訳）、主任研究者勝又幸子、障害者の所得保障と自立支援施策に関する調査研究、厚生労働科学研究費補助金障害保健福祉総合研究事業、平成17年度総括研究報告書、pp.189-194、2006.3

【編著書】

- (1) 障害者と家庭福祉、古川繁子・中川英子編著：シリーズ 事例で学ぶ9 家庭福祉論、学文社、pp.41-44、2006.4
- (2) 知的障害、松為信雄・菊池恵美子編：職業リハビリテーション学改訂第2版、協同医書出版社、pp.339-341、2006.11

【雑誌等への執筆】

- (1) 障害のある子どものQOL、発達の遅れと教育、日本文化科学社、pp.26-27、2006.1

【講演】

- (1) 障害者（児）福祉の制度とサービス、平成18年度訪問介護員（ホームヘルパー）養成研修3級課程、植草学園文化女子高等学校、2006.5.30
- (2) 成年後見制度と法的知識、千葉市ことぶき大学、2006.5.18
- (3) 障害者（児）福祉の制度とサービス、平成16年度及び17年度訪問介護員（ホームヘルパー）養成研修3級課程、社会福祉法人千葉市社会福祉協議会社会福祉研修センター、2006.6.9・2006.9.5
- (4) 高齢者・障害のある人の相談支援から～思いを通じ合うことの大切さ～、植草学園文化女子高等学校福祉クラス1年、2006.9.14・2006.10.5

【社会活動】

日本発達障害学会「発達障害」編集委員、日本職業リハビリテーション学会、日本社会福祉学会、日本LD学会、日本社会福祉士会、市川市障害者介護給付等審査会委員、社会福祉法人市川レンコンの会理事、千葉発達障害児・者親の会「コスモ」YPCアドバイザー、平成17年度千葉県立八日市場養護学校千の葉いきいきスクール実践研究運営協議会委員

宮下 裕一

〔研究紀要〕

- (1) 介護保険制度改正に伴う介護実習のあり方をめぐって、植草学園短期大学紀要、第6・7合併号、pp.31-37、2006.3.31

〔その他〕

- (1) 要援護・高齢者へのケアについて（基本編）、（応用編）、千葉市ことぶき大学校、2006.7.10・2006.9.15
- (2) 福祉サービスを提供する際の基本的な態度に関する演習、植草学園文化女子高等学校、2006.9.28

〔社会活動〕

八千代市次世代育成支援行動計画推進協議会委員、東洋大学人間科学総合研究所客員研究員、特定非営利活動法人ちば地域生活支援舎理事、特定非営利活動法人こども福祉研究所理事、日本社会福祉学会・日本認知症ケア学会各会員

古川 繁子

〔編著書〕

- (1) シリーズ 事例で学ぶ 7 児童福祉論、学文社、2006.3
- (2) シリーズ 事例で学ぶ 8 地域福祉論、学文社、2006.4
- (3) シリーズ 事例で学ぶ 9 家庭福祉論、学文社、2006.4

〔翻 訳〕

- (1) ソーシャルワークの基礎理論－人間行動と社会システム、ロバータ R. グリーン編著、三友雅夫・井上深幸監訳、（第10章 フェミニスト理論とソーシャルワーク実践）、みらい社、2006.3

〔その他〕

- (1) 千葉県指導者養成研修講師「第三者苦情解決制度」、2006.2
- (2) 品川総合福祉センター「旗の台心身障害者福祉会館」主催 ボランティア講習 傾聴ボランティア講座講師、2006.3
- (3) 訪問介護員3級講師「老人福祉制度とサービス」、千葉県千葉市社会福祉協議会、2006.6

- (4) 千葉県千葉市ことぶき大学校講師「老人・障害者の心理と援助」、2006.6
- (5) 千葉県千葉市社会福祉協議会 訪問介護員3級講師「老人福祉の制度とサービス」、2006.9
- (6) 植草学園短期大学公開講座講師 介護の質を高める「苦情解決制度」、2006.10
- (7) 植草文化女子高等学校 訪問介護員3級講習講師「老人・障害者の心理とレクリエーション」、2006.11

【社会活動】

日本社会学、日本社会福祉学、日本老年社会学、学会員

品川総合福祉センターサービス調整点検委員会、第三者苦情解決委員会、各委員

井口 ひとみ

【研究紀要】

- (1) 将来をみすえた介護福祉教育－家庭看護演習を通して考える－（第3報）、植草学園短期大学紀要、第6・7合併号、2006.3（井口ひとみ、布施千草、今井訓子）

【雑誌等への執筆】

- (1) 将来をみすえた介護福祉教育－家庭看護演習（吸引）を通して考える（第4報）、介護福祉教育、第11巻2号、No.21、2006.3（井口ひとみ、布施千草、今井訓子）

【講演】

- (1) 「床擦れと姿勢交換」理論と実習(1)、千葉市ことぶき大学校・千葉市社会福祉事業団、2006.9.14
- (2) 「床擦れと姿勢交換」理論と実習（応用編）、千葉市ことぶき大学校・千葉市社会福祉事業団、2006.9.20
- (3) サービス利用者の理解、ホームヘルパー養成研修3級課程、植草学園文化女子高等学校、2006.7.11・2006.7.18
- (4) 基本的な介護技術に関する演習、ホームヘルパー養成研修3級課程、植草学園文化女子高等学校、2006.7.24・2006.7.25
- (5) 食事の介護、ホームヘルパー養成研修3級課程、植草学園文化女子高等学校、2006.7.27
- (6) 介護の質を高める「緊急時の対応と感染予防」植草学園短期大学公開講座、2006.10.4

[その他]

- (1) 第18回介護福祉士国家試験実地試験委員、2006.3

[社会活動]

日本看護協会、日本母性衛生学会、日本介護福祉教育学会、認定心理士学会、日本コンチネンス協会

斎藤 代彦

[編著書]

- (1) 『介護福祉学－介護福祉士の専門性と独自性の探究－』、三好明夫編・著、2006、pp.136-148、
「X 介護福祉の課題」を執筆

[社会活動]

日本介護福祉士会